

### 環境調査結果のお知らせ

令和5年9月19日午前に野見湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

漁場環境は水温が26.8～29.6℃、塩分が31.4～33.6、溶存酸素量が4.5～7.5 mg/Lでした。

湾内の透明度は3.2～4.0mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で2 cells/mL、シャットネラ属が最高で1 cell/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温は26.8～29.6℃、塩分は31.4～33.6でした。

前回調査時(R5.8.31)と比較して、水温は全層で1.3～4.0℃上昇しました。塩分は全層で0.1～0.8低下しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は4.5～7.5 mg/Lでした。

前回調査時と比較して、表層で0.1 mg/L増加し、2m層から底層で0.1～2.1 mg/L減少しました。

#### 透明度・プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は3.2～4.0mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で2 cells/mL、シャットネラ属が最高で1 cell/mL確認されました。

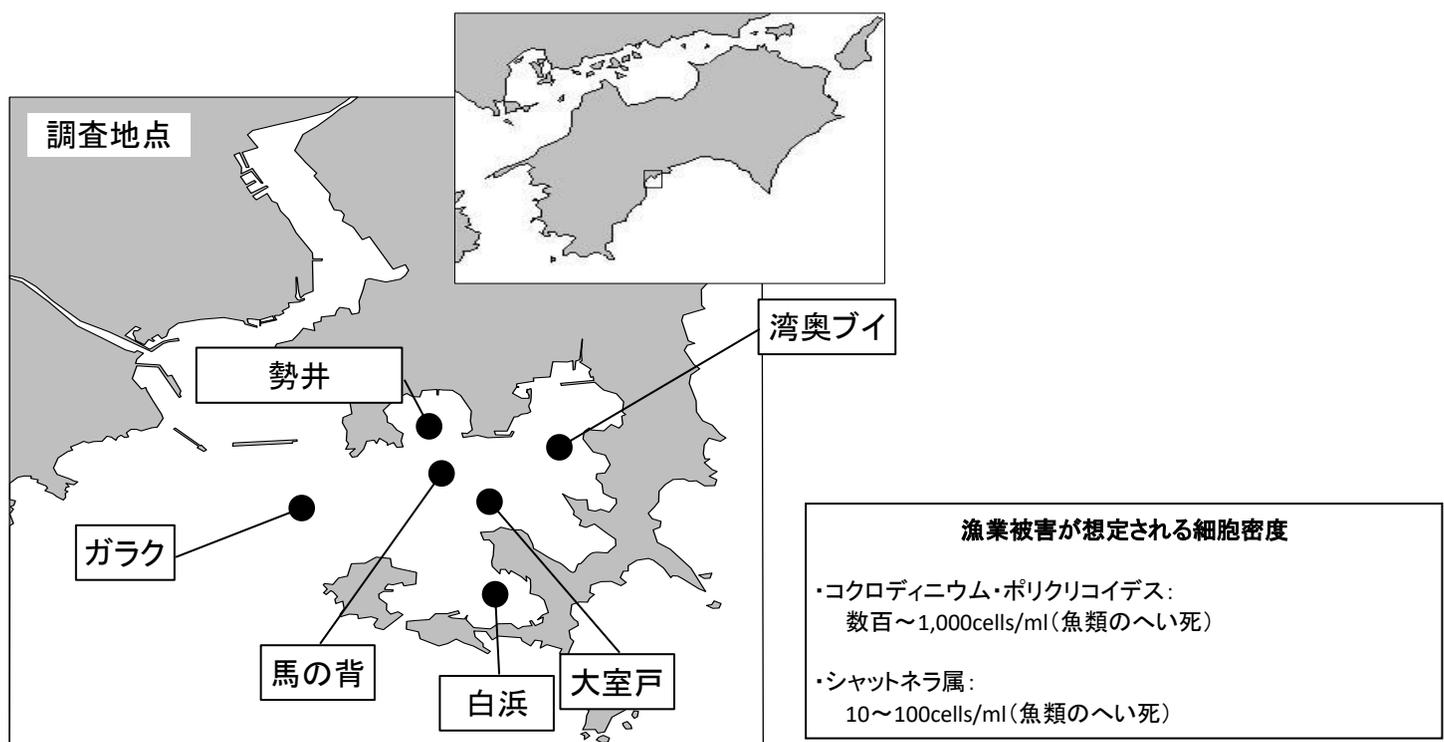


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.8.31)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	29.5	29.6	29.4	29.3	29.6	29.5	27.9	1.6
2m	29.3	29.1	29.0	29.1	29.3	29.2	27.6	1.6
5m	28.6	28.6	28.6	28.6	28.7	28.6	27.3	1.3
10m	28.3	28.3	28.6	28.5	28.5	28.4	25.9	2.5
B-1m	27.1	27.1	28.2	27.1	26.8	27.3	23.3	4.0

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.8.31)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	31.4	31.5	31.7	31.6	31.7	31.6	32.4	▲ 0.8
2m	31.8	32.0	32.2	32.0	32.0	32.0	32.5	▲ 0.5
5m	32.5	32.6	32.6	32.6	32.5	32.6	32.7	▲ 0.1
10m	32.9	32.7	32.7	32.8	32.7	32.8	33.1	▲ 0.3
B-1m	33.5	33.4	33.2	33.6	33.6	33.5	34.0	▲ 0.5

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.8.31)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	7.4	7.5	7.1	6.8	6.8	7.1	7.0	0.1
2m	7.4	6.8	6.8	6.4	6.5	6.8	6.9	▲ 0.1
5m	5.3	5.8	5.8	5.3	5.7	5.6	7.0	▲ 1.4
10m	4.5	4.7	5.6	5.1	4.6	4.9	7.0	▲ 2.1
B-1m	5.7	5.1	6.1	6.0	5.9	5.7	7.0	▲ 1.3

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
水深	17.7	25.0	16.3	22.0	19.7
透明度	3.2	3.2	4.0	3.5	3.2
前回(8/31)	6.5	6.5	7.0	6.5	7.0

表5 プランクトン(cells/mL)

		コクロディニウム・ ポリクリコイデス	シャットネラ属	アレキサンドリム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	3,900
	2m	0	0	0	2,800
	5m	0	0	0	7,100
大室戸	0m	0	0	0	6,500
	2m	0	0	0	8,600
	5m	0	0	0	3,400
馬の背	0m	0	0	0	5,100
	2m	2	0	0	4,400
	5m	0	0	0	2,000
勢井	0m	0	0	0	4,700
	2m	0	0	0	10,900
	5m	0	0	0	5,400
ガラク	0m	0	1	0	2,200
	2m	0	0	0	7,600
	5m	0	0	0	1,200
白浜	0m	0	0	0	4,400
	2m	0	0	0	6,600
	5m	0	0	1	6,100